

## VII. 【前回調査比較】小学生アンケート

### 1. 調査概要

平成 21 年と平成 27 年に実施した小学生アンケート調査の対象等は以下の通りである。

- ①調査対象地域 両年とも匝瑳市全域
- ②調査対象 両年とも小学 5 年生全員（匝瑳市立小学校）
- ③サンプル数 平成 21 年：341 人、平成 27 年：282 人
- ④調査方法 両年とも小学校の先生を通じた直接配布・直接回収方式
- ⑤回収結果 回収数：平成 21 年 333 票、回収率：97.7%  
回収数：平成 27 年 276 票、回収率：97.9%

※回収数は、全回収票より白紙票を除いた値

### 2. 調査内容（設問項目）

#### ①属性

F 1 性別

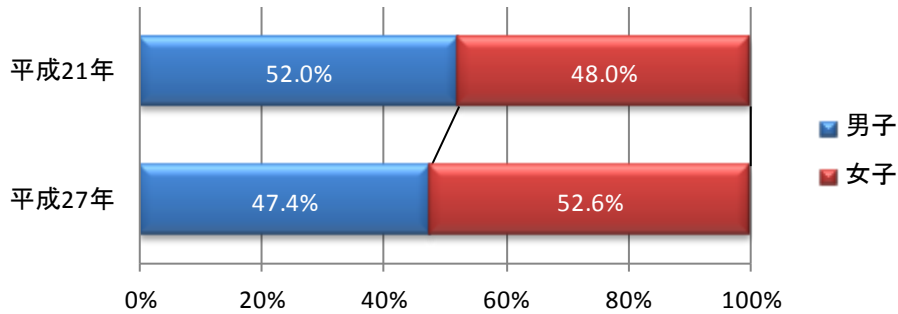
#### ②設問

問 1	市の自然や環境に対する意識
問 2	良いと思う・悪いと思う理由と場所
問 3	身の回りの環境で気になる問題
問 4	市の自然を守るために、しなければならないこと
問 5	リサイクルや省エネルギーの実践状況
問 6	実践しているリサイクルや省エネルギー活動
問 7	あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由
問 8	早く解決したい地球温暖化問題
問 9	市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方がよいこと

### 3. 調査結果

#### (1) 回答者の属性

回答者の男女別の回答状況では前は男子が 52.0%と女子を上回っていたが、今回は女子が男子を上回る結果となった。

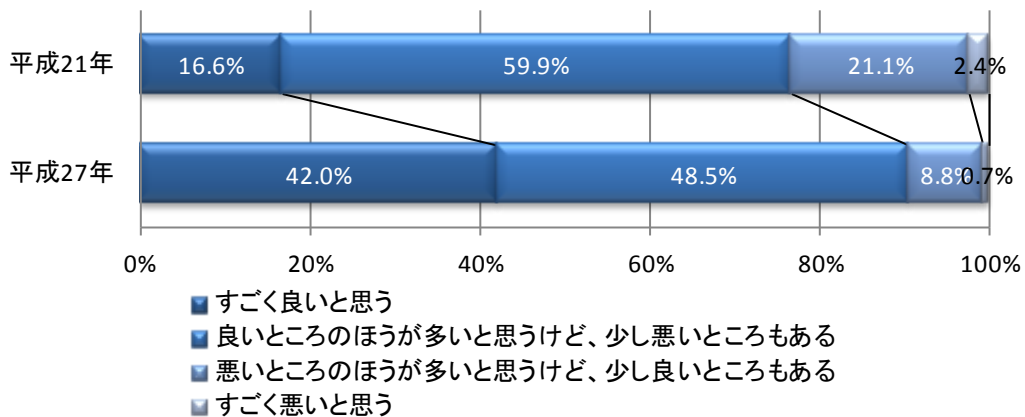


図VII-1 回答者の属性

#### (2) 身近な環境について

##### ①市の自然や環境に対する意識<問1>

「すごく良いと思う」が前回 16.6%であったが、今回は 42.0%と大幅に良いイメージとなっている。また、「少し悪いところもある」が 59.9%から 48.5%に減少し、全般的には前回調査時よりも良いイメージとなっている



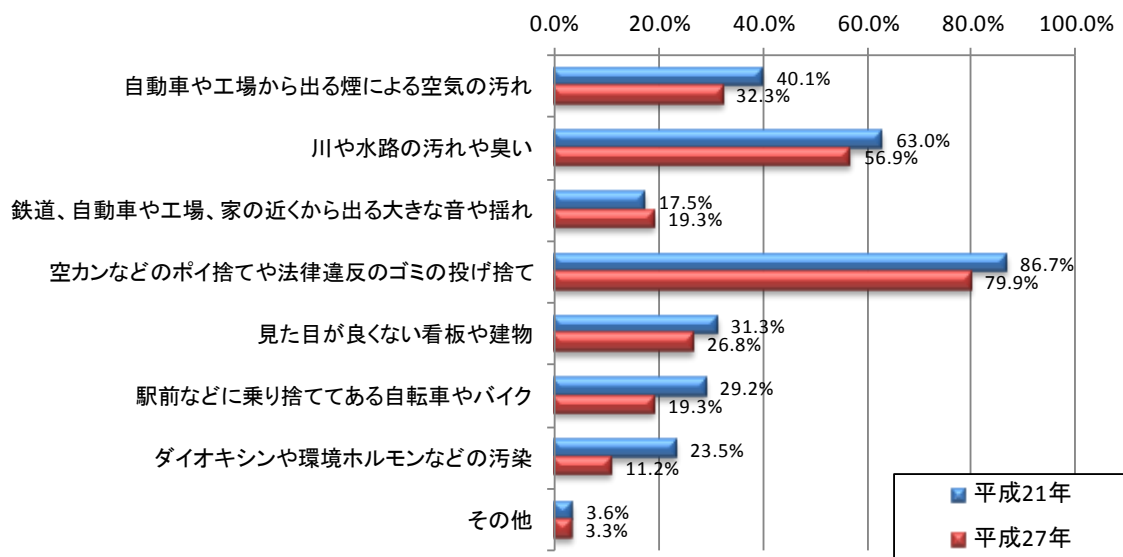
図VII-2 市の自然や環境に対する意識

##### ②良いと思う・悪いと思う理由と場所<問2>

定性的な質問のため比較せず。

### ③身の回りの環境で気になる問題<問3>

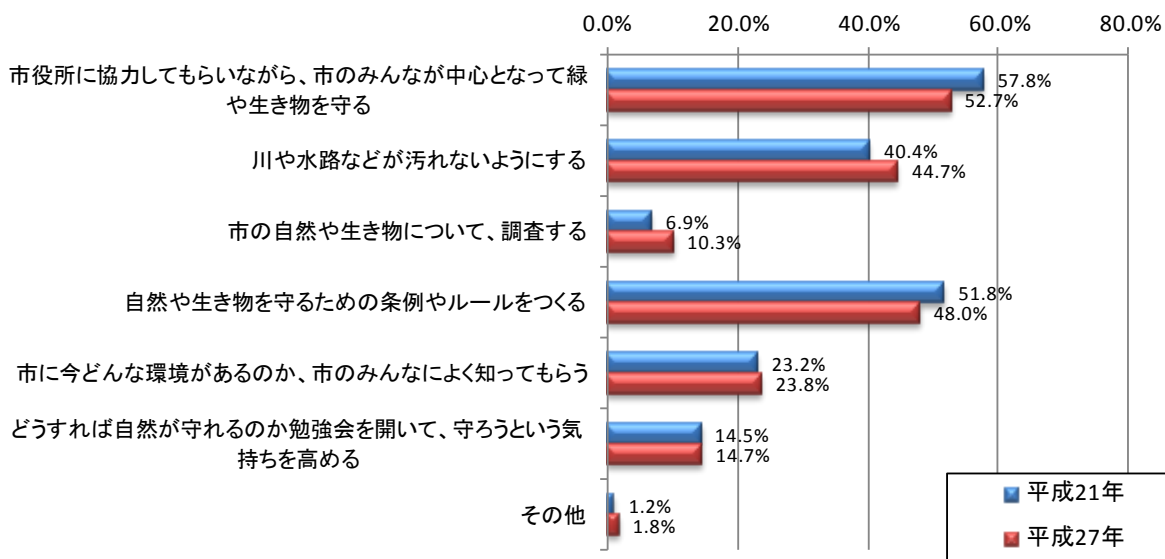
身の回りで気になる問題としては、概ね前回調査と同じ回答の傾向がみられるが、「鉄道、自動車や工場、家の近くから出る大きな音や揺れ」が前回より微増している以外は、各問題とも減少している。



図VII-3 身の回りの環境で気になる問題

### ④市の自然を守るために、しなければならないこと<問4>

自然を守るためにすべきことでは、「市役所に協力してもらいながら、市のみんなが中心となって緑や生き物を守る」が前回、今回とも最も回答が多かった。次に多かったのは「自然や生き物を守るための条例やルールをつくる」で前回、今回とも2番目に多く、他の選択肢も前回と今回ともに選択肢に対する回答の多さは同様の傾向であった。

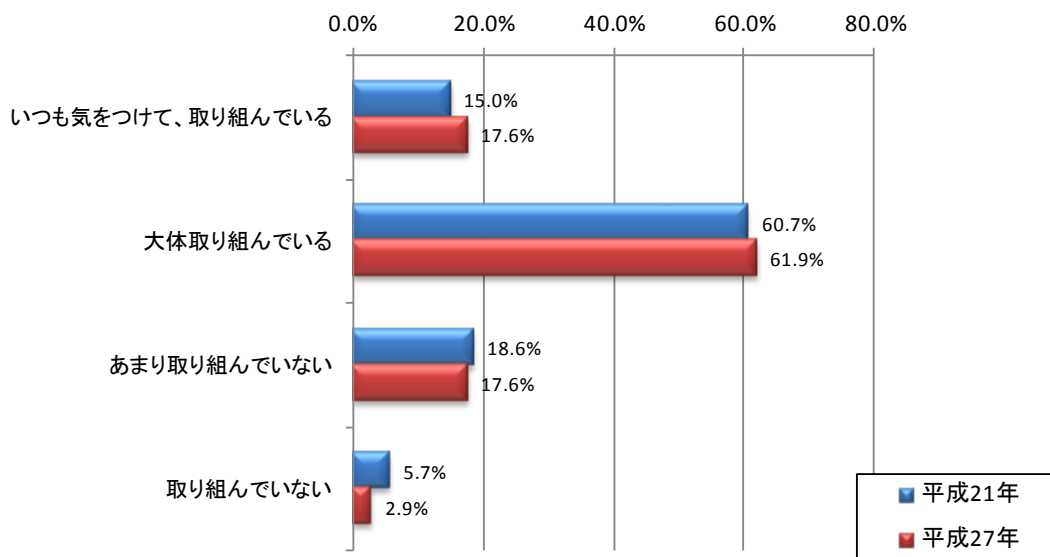


図VII-4 市の自然を守るために、しなければならないこと

### (3) リサイクルや省エネルギーに関する意識

#### ①リサイクルや省エネルギーの実践状況<問5>

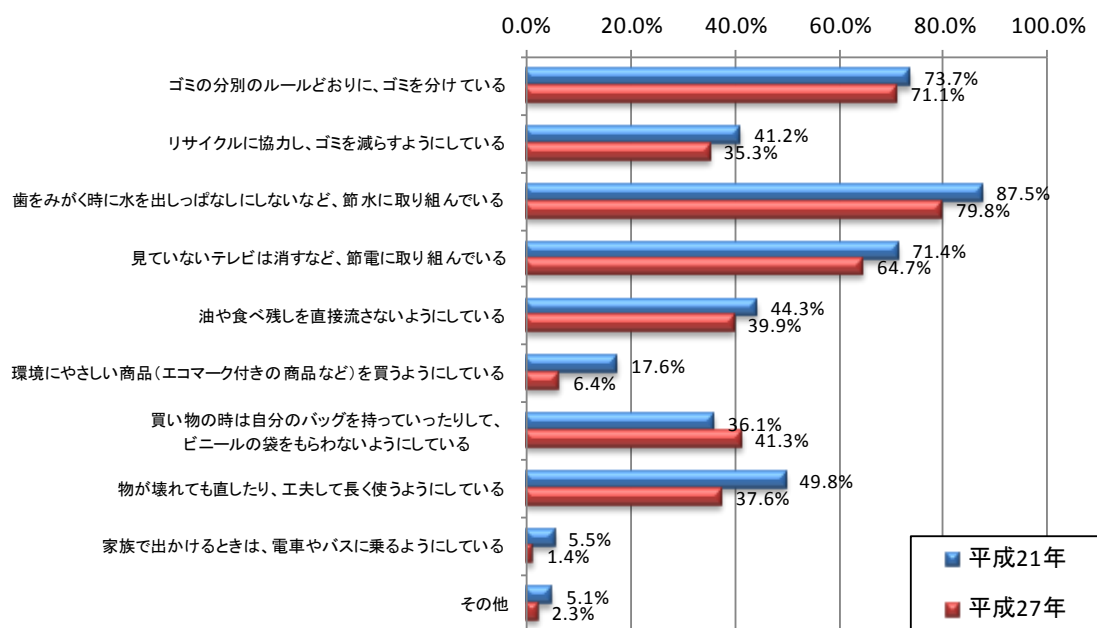
リサイクルや省エネルギーへの取り組み状況では「いつも気をつけて、取り組んでいる」と「大体取り組んでいる」が微増ではあるが、前回よりも増加している。逆に「あまり取り組んでいない」「取り組んでいない」は前回よりも減少している。



図VII-5 リサイクルや省エネルギーの実践状況

#### ②実践しているリサイクルや省エネルギー活動<問6>

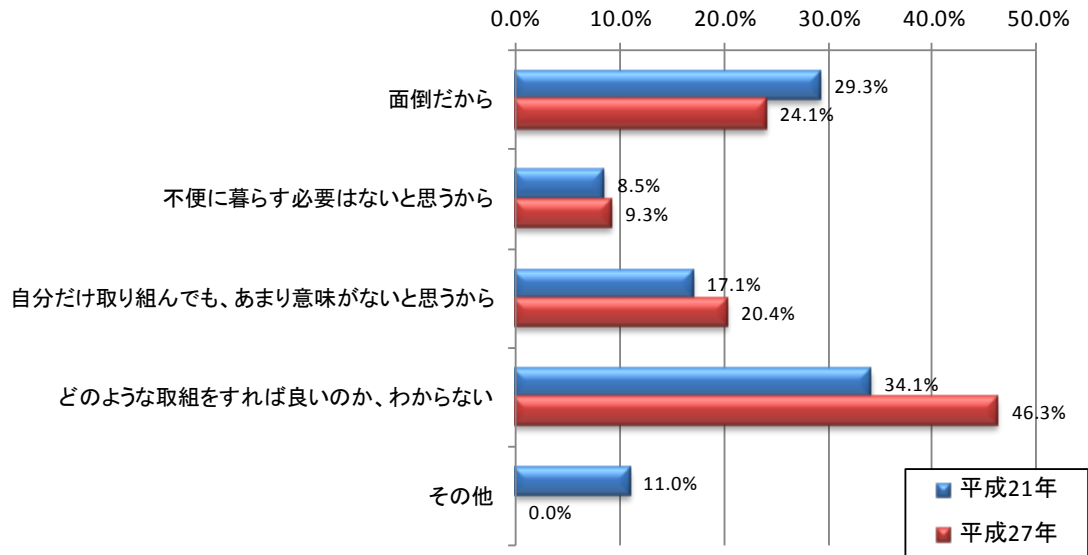
実践している取り組みでは回答状況は前回と同様の傾向を示しているが、「買い物の際は自分のバッグを持っていったりして、ビニールの袋をもらわないようにしている」のみ、前回調査よりも増加していた。



図VII-6 実践しているリサイクルや省エネルギー活動

③あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由<問7>

リサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由として「どのような取り組みをすれば良いのか、わからない」が前回、今回ともに最も多い理由であったが、前回 34.1%から今回 46.3%と大幅に増加した。

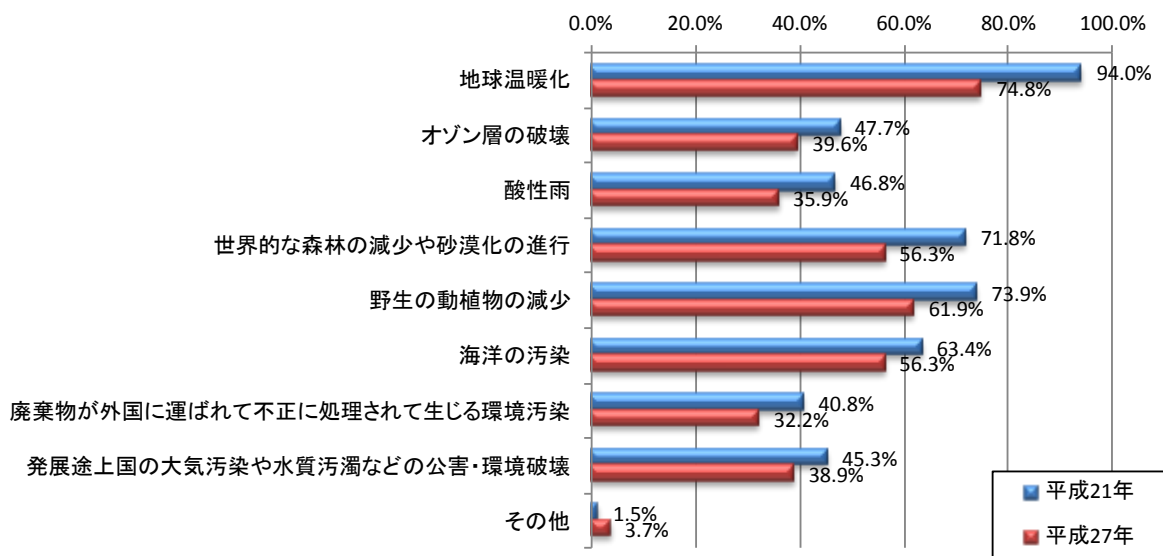


図VII-7 あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由

(4) 地球環境問題について

①早く解決したい地球環境問題<問8>

早く解決したい地球環境問題の順位は前回、今回とも同様の回答傾向であり、全ての地球環境問題に対する回答では前回は上回る問題はなかった。

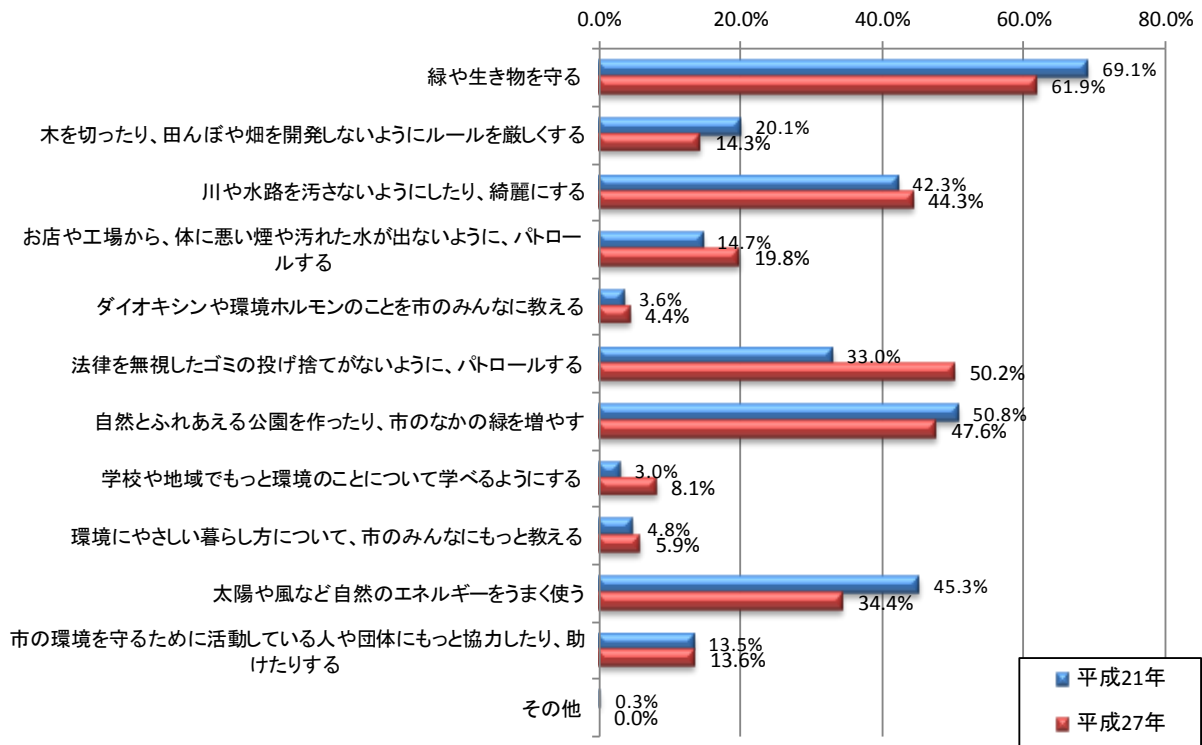


図VII-8 早く解決したい地球温暖化問題

## (5) 市のみなで行う環境づくり

### ①市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方が良くこと<問9>

環境を良くするための取り組みとして、「緑や生き物を守る」が前回、今回とも最も多い取り組みとして回答があった。また、「法律を無視したゴミの投げ捨てがないように、パトロールする」が前回 33.0%から今回 50.2%と今回の調査結果が前回は上回った。逆に「太陽や風など自然のエネルギーをうまく使う」は前回 45.3%であったが今回 34.4%と減少幅が大きかった。



図VII-9 市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方が良くこと

## VII. 【前回調査比較】中学生アンケート

### 1. 調査概要

平成 21 年と平成 27 年に実施した中学生アンケート調査の対象等は以下の通りである。

- ①調査対象地域 両年とも匝瑳市全域
- ②調査対象 両年とも中学 2 年生全員（匝瑳市立中学校）
- ③サンプル数 平成 21 年：364 人、平成 27 年：317 人
- ④調査方法 両年とも中学校の先生を通じた直接配布・直接回収方式
- ⑤回収結果 回収数：平成 21 年 363 票、回収率：99.7%  
回収数：平成 27 年 303 票、回収率：95.6%

※回収数は、全回収票より白紙票を除いた値

### 2. 調査内容（設問項目）

#### ①属性

F 1 性別

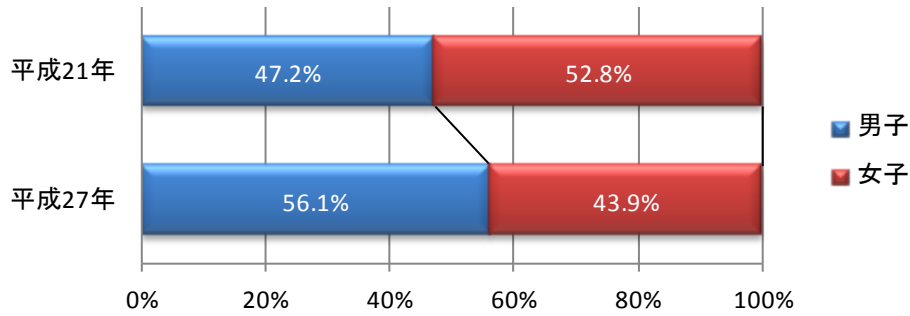
#### ②設問

問 1	市の自然や環境に対する意識
問 2	良いと思う・悪いと思う理由と場所
問 3	身の回りの環境で気になる問題
問 4	市の自然を守るために、しなければならないこと
問 5	リサイクルや省エネルギーの実践状況
問 6	実践しているリサイクルや省エネルギー活動
問 7	あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由
問 8	早く解決したい地球温暖化問題
問 9	市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方がよいこと

### 3. 調査結果

#### (1) 回答者の属性

回答者の性別では、前回調査では男子が47.2%と女子よりも少数であったが、今回調査では男子が56.1%と女子を大きく上回る結果となった。

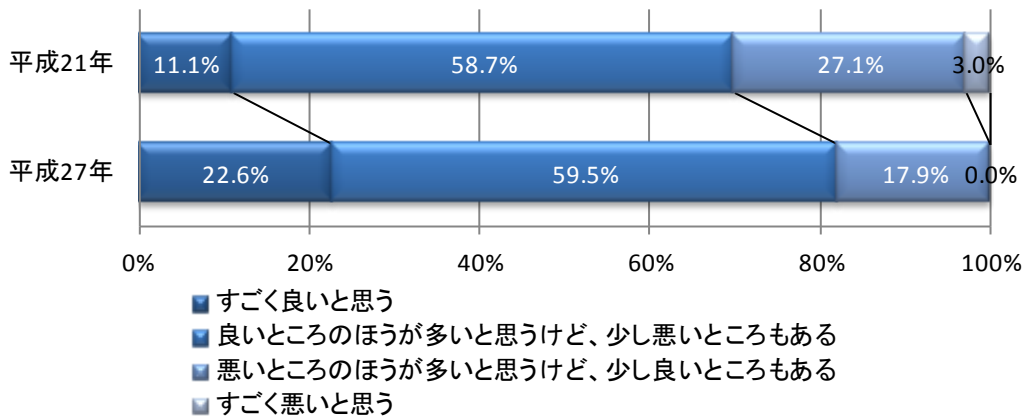


図Ⅷ-1 回答者の属性

#### (2) 身近な環境について

##### ①市の自然や環境に対する意識<問1>

全般的に良いイメージに転換しており、「すごく良いと思う」が前回11.1%から今回22.6%と市の自然や環境を良いと感じている生徒が多くなっている。「少し悪いところもある」と「すごく良い」を合わせると前は7割弱であったが今回は8割以上となり、環境改善が進んでいることを生徒達は評価しているものと思われる。



図Ⅷ-2 市の自然や環境に対する意識

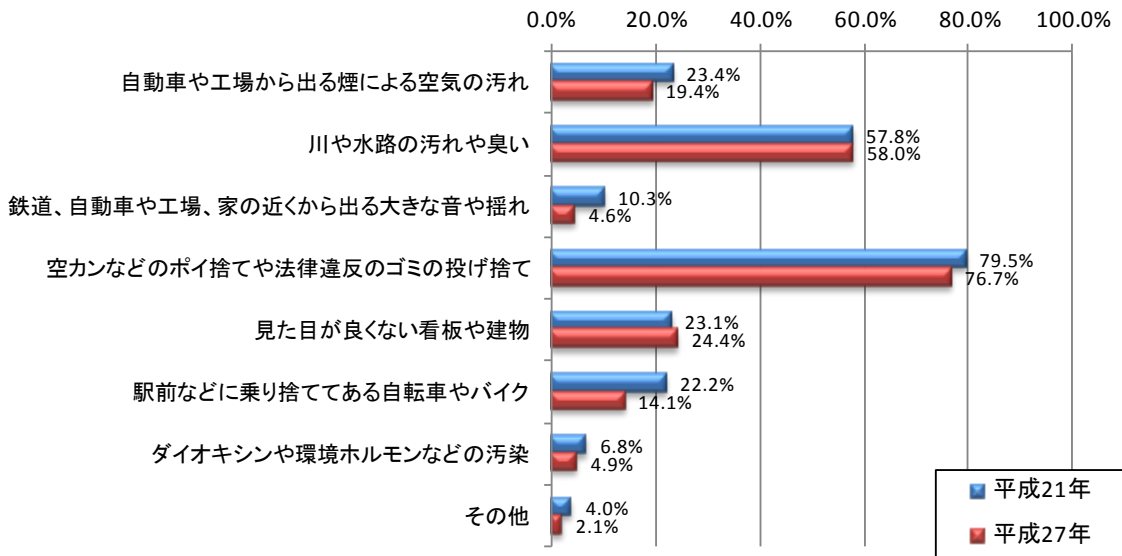
##### ②良いと思う・悪いと思う理由と場所<問2>

定性的な質問のため比較せず。



### ③身の回りの環境で気になる問題<問3>

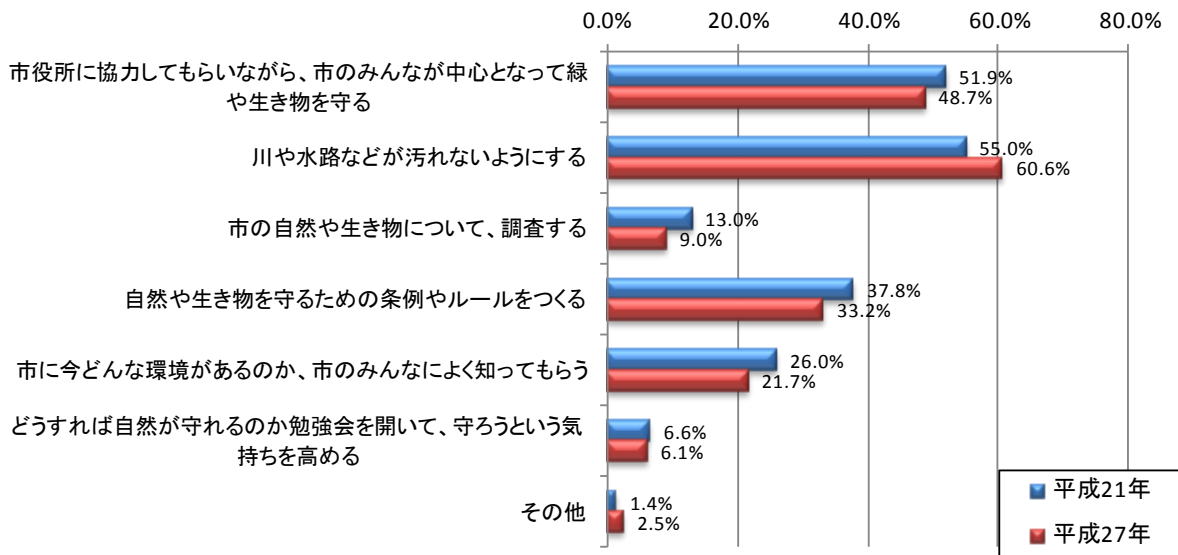
身の回りで気になっている環境問題では「川や水路の汚れや臭い」と「見た目が良くない看板や建物」が前回よりも微増しているが、それ以外は減少している。



図Ⅷ-3 身の回りの環境で気になる問題

### ④市の自然を守るために、しなければならないこと<問4>

市の自然を守るためにすべきことでは、「川や水路などが汚れないようにする」が前回、今回とも最も多く、前回 55.0%今回 60.6%と増加していることから、河川や水路の保全に対するより一層の取り組みが期待されている。



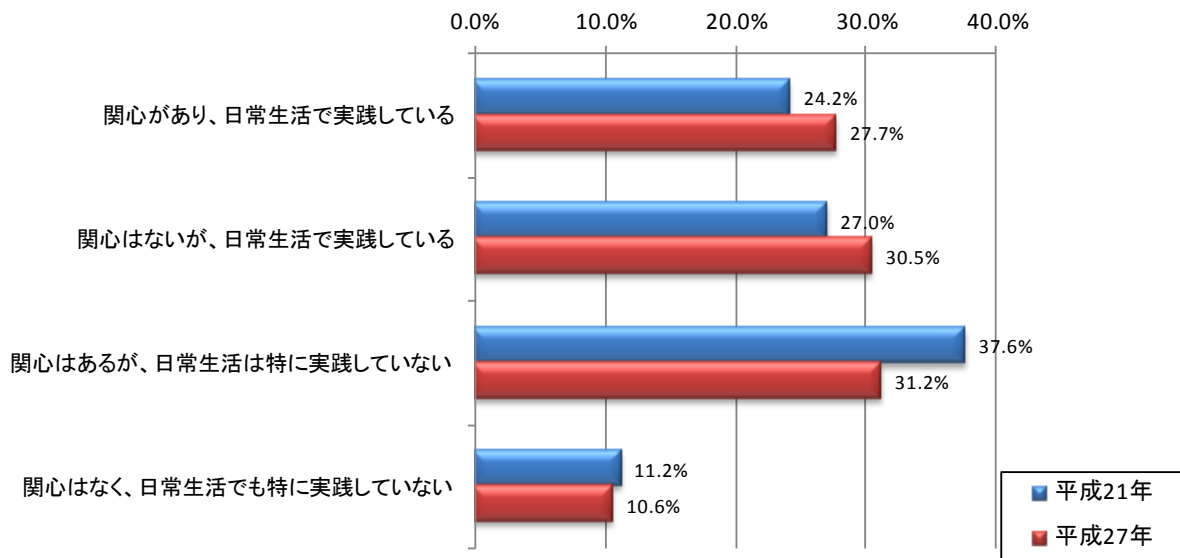
図Ⅷ-4 市の自然を守るために、しなければならないこと

### (3) リサイクルや省エネルギーに関する意識

#### ①リサイクルや省エネルギーの実践状況<問5>

リサイクルや省エネルギーへの取り組み状況では「関心があり、日常生活で実践している」と「関心はないが、日常生活で実践している」の実践派が前回調査よりも増加した。

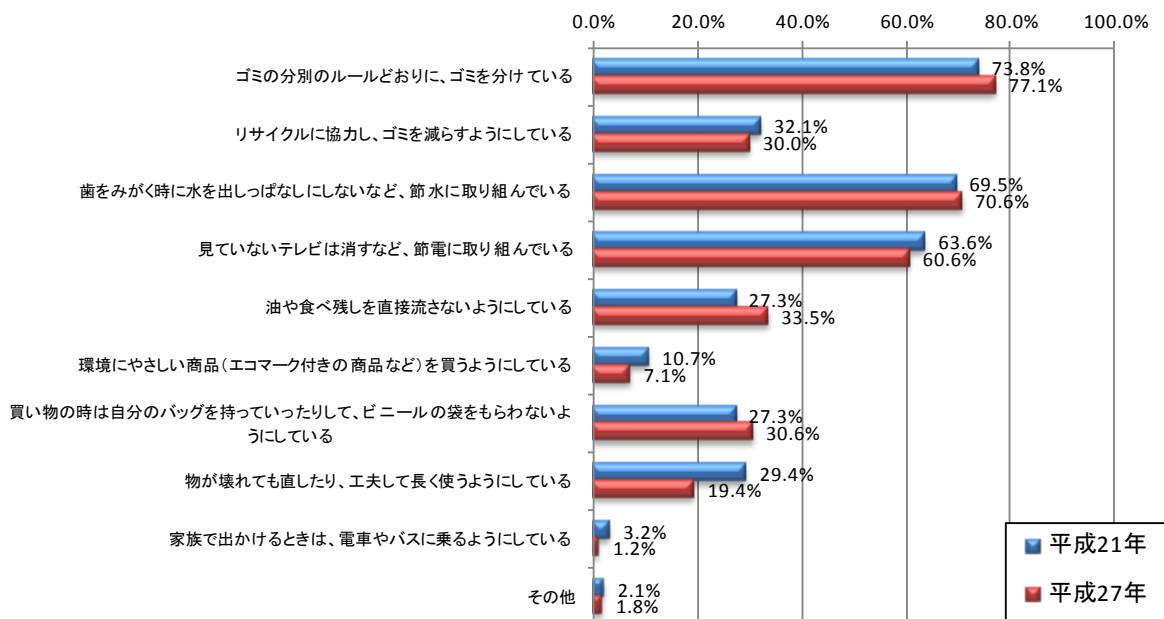
また、「関心はあるが、日常生活は特に実践していない」が最も多い回答であったが、前回調査よりも減少している。



図Ⅷ-5 リサイクルや省エネルギーの実践状況

#### ②実践しているリサイクルや省エネルギー活動<問6>

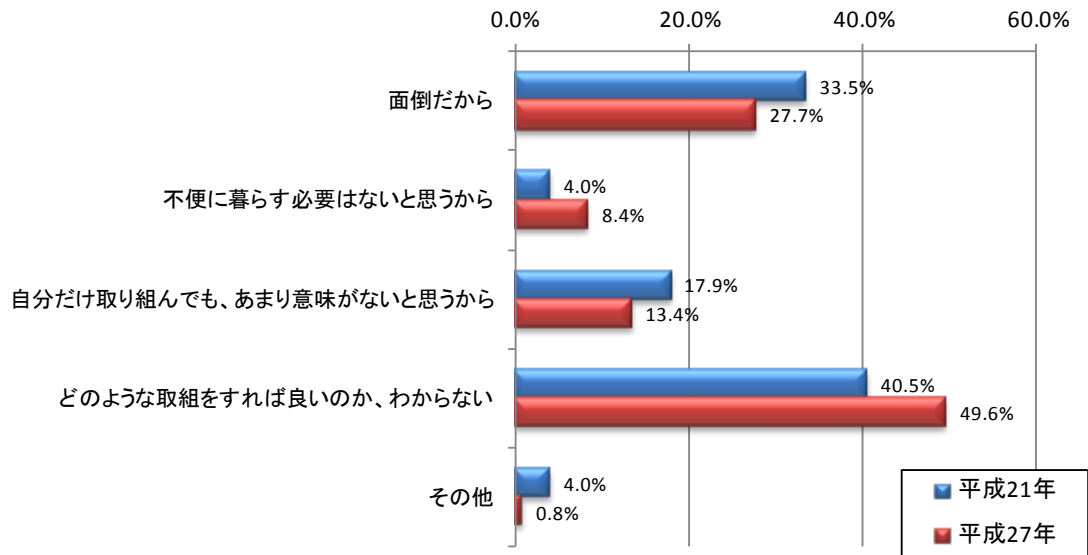
実践しているリサイクルや省エネルギーへの取り組みでは、前回調査と同じ傾向ではあるが、「ゴミの分別」と「節水」、「油、食べ残しを直接流さない」「レジ袋不要」で前回より微増した。



図Ⅷ-6 実践しているリサイクルや省エネルギー活動

### ③あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由<問7>

リサイクルや省エネルギー活動に取り組めていない理由では「面倒だから」が33.5%から27.7%に減少したが、「どのような取り組みをすれば良いのか、わからない」と「不便に暮らす必要はないと思うから」が増加した。

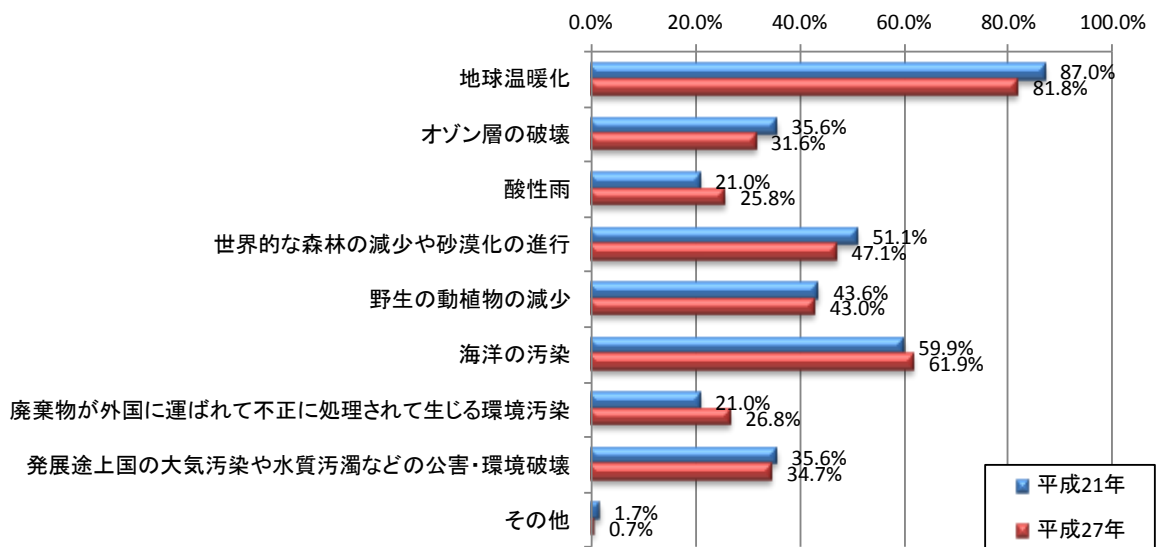


図Ⅷ-7 あまりリサイクルや省エネルギーに取り組めていない理由

## (4) 地球環境問題について

### ①早く解決したい地球環境問題<問8>

解決すべき地球環境問題の筆頭は前回、今回ともに「地球温暖化」で、2番目以降も前回と同じ順位であった。今回調査で前回よりも増加したのは「酸性雨」「海洋汚染」「廃棄物の国外持ち出しによる汚染」であった。



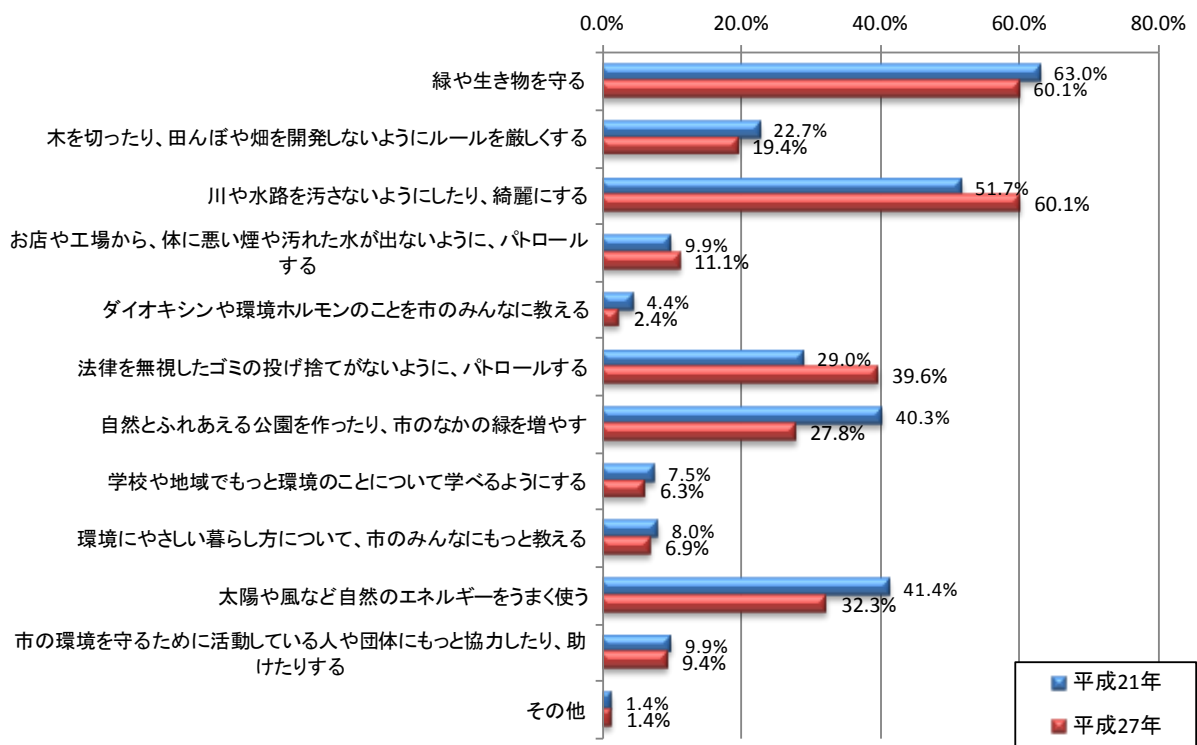
図Ⅷ-8 早く解決したい地球環境問題

## (5) 市のみなで行う環境づくり

### ①市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方が良くこと<問9>

市の環境を良くするための取り組みとして、前回、今回とも「緑や生き物を守る」が最も多かった。次いで「川や水路を汚さないようにしたり、綺麗にする」で前回は51.7%であったが、今回は60.1%と増加した。また、「法律を無視したゴミの投げ捨てがないように、パトロールする」が前回29.0%から今回39.6%と増加幅が大きかった。

逆に減少幅が大きかったのは「自然とふれあえる公園を作ったり、市のなかの緑を増やす」「太陽や風など自然のエネルギーをうまく使う」であった。



図Ⅷ-9 市の環境を良くするために、市をあげて取り組んだ方が良くこと